

2024年 月 日

山口県知事 村岡嗣政 様
山口市長 伊藤和貴 様

子どもたちへ希望ある未来をつくる山口市有機・環境保全型農業公園の実現を
(自然に学ぶ、自然と遊ぶ、自然とともに生きる)

近年の気候変動で頻発する豪雨、台風、猛暑等の災害。農業では輸入食品に含まれる農薬の残留基準の緩和から人体への影響と、特に子どもたちのアレルギー症状など心身への悪影響が心配されています。このような環境破壊と健康被害とともに、すでに起こっている世界的な食料不足が深刻な脅威となっています。

このたび、元県農業試験場の跡地利用の提案として、8月1日「山口市有機・環境保全型農業公園を造る会」(代表・安溪遊地・山口県立大学名誉教授)から提出された要請内容(別紙)について、下記の理由により全面的に賛同するものです。賛同署名の提出をもって、県および市におかれては実現に向け努力されるよう要請します。

記

- 未来を担う子どもたちに健康な食文化を伝えることは肝要であり、食と農の大切さを実地に学びあえる多世代交流の場として、有機・環境保全型農業公園の実現を図ること。
- 親子での家庭菜園を基本に市民参加が容易な多彩なテーマを設けるとともに、食と農のつながりからのコミュニティづくりや防災拠点とする市民参加型の集合建物とすること。
- 県農業試験場の跡地は、2050年を見すえた「生物多様性やまぐち戦略」に沿う、自然とふれあう緑地帯として活かし、既存のほ場やハウス等も活用して、建設費を抑えること。
- 施設の設計監理・工事請負・完成後の運営協力等については、地域の技術と経験を活かし、地域に雇用が生まれ資金が回るよう県内企業・団体を優先すること。 以上

賛同署名

氏名	住所
ご意見欄(自由記述)	

個人、ご家族を含めご記入願います。記入していただいた個人情報、この署名以外に使用しません。

問い合わせ先: 山口市有機・環境保全型農業公園を造る会 会長 安溪遊地 (y@ankei.jp)

事務局(副会長) 原田正暁 090-4652-1178 FAX 083-927-2061 〒753-0212 山口市下小鯖 1171-5